|  |  |
| --- | --- |
| 大阪の統計トピックス No.14 | （令和５年３月27日掲載） |
| **コロナ禍で変わった食生活　-その１-** |
|  大阪府総務部統計課 |

Ⓒ2014 大阪府もずやん

　事業者の判断で着用を求められる場合や従業員が着用している場合があるものの、今月13日から、マスク着用は個人の判断が基本となりました。この間「マスク会食」や「黙食」が推奨され、味はするけど味気ない食事が続いただけに、喜びもまたというものです＼(^o^)／(なんと大げさな・・・)。

　今回と次回は、[家計調査(二人以上の世帯) 品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング](https://www.stat.go.jp/data/kakei/5.html)から、コロナ前（平成29～令和元年平均）とコロナ禍（令和２～４年平均）を比較して、私たちの食生活の変化を見ていきます。

* 家計調査は、総務省が毎月実施する、統計法に基づく基幹統計調査で、調査対象となった世帯（全国で約9,000、大阪府で

約400）に半年ないし３か月間、『家計簿』をつけていただきます。

実際の調査は、都道府県が統計調査員を使って行います。

1. 一般外食

家計調査では、外食を

・原則として飲食店における飲食費

・飲食店により提供された飲食物は、出前、お持ち帰りにかかわらず、全て外食

・学校給食も含む

と定義し、調査を行っています。

通常「外食」と言う場合のイメージから外れていますし、無償化している自治体もありますので、学校給食を含まない「一般外食」の年平均ランキングで52都市を比較します。

※　小・中学校の給食を実施する全国約1600市区町村の3割が、2022年度に給食費を無償化したことが日本農業新聞の

　 調査で分かった。（ヤフー！ジャパンニュース　2023/2/22配信）



52都市全てで減少し、全国では12万4,761円で3万7,536円・23.1%減少しました。上位4市では20万円を超えていたのが、コロナ禍で1位でも18万5千円、4位では16万8千円です。

減少額が最も大きいのは川崎市(68,645円)、次いで東京都区部(61,742円)です。

減少率が最も大きいのは長崎市(37.0%)、次いで福井市(33.4%）です。

なお、大阪市は△41,446円・24.5%、堺市は△32,494円・20.6%と、

額も率もそれほど目立ちません。

不要不急の外出自粛やテレワークに被せて「マスク会食」だと来た日にゃあ、

外食する気も失せちまわぁ　ですね・・・（なぜか江戸っ子）

ところで、「一般外食」の内訳は、次のとおりです。



ハンバーガーのみ増えています。で、次はハンバーガーで52都市を比較します。

|  |
| --- |
| 【ハンバーガーに行く前に・・・】　毎年、家計調査の年結果が公表されると、　『餃子の街』を巡って宇都宮市、浜松市、宮崎市が壮絶な？バトルを繰り広げていますが、あれはスーパーなどで購入した生/焼きギョウザの額を比べてのことです。　冷凍ものは「冷凍食品」に埋もれ、外食についても、表のとおり「中華食」で一括りになっているため、分かりません。　よって、統一日本王者は決まらず、どの市もトドメの一撃は喰らわない、ということになります。 |

2.ハンバーガー（セットも含みます）

１位の熊本市は、14位/4,857円から2,695円も増加しました。

　我らが堺市は14位/6,292円と大躍進！増加額は2,516円で、熊本市、さいたま市に次ぎました。

事程左様に増加した背景としては、その商品・販売の形態からコロナ前からテイクアウトが定着していたところに『巣ごもり』『非接触』でデリバリーやドライブスルーを選択、といった追い風があったのが大きいと思われます。

なお、上位の顔触れが一変の理由は、さっぱり分かりません。総選挙でもあったのでしょうか、48よりちと多いですが（笑）

次回は、18,785円が7,757円に、減少率58.7%と突出している飲酒代について深掘りする予定です。「オンライン〇〇」が2020年の新語・流行語の一つであったのは皆さんも知るところ、どんな記事になるかは透けてしまってますよね・・・でも、お楽しみに☆

|  |
| --- |
| 【編集長のつぶやき・・・】　家計調査の外食の内訳、単独品目で店舗が相当数存在するものを独立させてるようやけど、・「ドーナツ」「お好み焼き」「ビザパイ」「カレーライス」も、　「すし」「焼肉」　「ハンバーガー」には及ばんが、専門店化していると思う・独自進化を遂げて今や国民食、出汁の効いた和風なのもあるけど、　「カレーライス」が「和食」とはいやはや・「中華そば」は「日本そば・うどん」と並べておいて、「ぎょうざ」は「中華食」に埋もれさせるんかい |

**【Let’s！】 統計課からのお知らせ**

統計データ利活用に役立つ情報や実施予定の統計調査のご案内です。

子ども向け統計教育コンテンツ「学びの広場」を新設しました！

お子様にも統計データに親しみを持っていただけるよう、「学びの広場」を統計課ホームページに新設しました✨

大阪に関する統計クイズや大人も楽しめるコンテンツを掲載していますので、皆さんもぜひチャレンジしてください！

(画像をクリックすると該当ページに飛びます)

[大阪府統計課へのお問合せ(大阪府行政オンラインシステム)](https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/45221c5f-33e7-4546-94d1-3ccf5e4f55ba/start)

大阪府総務部統計課情報企画グループ　☎06-6210-9196

